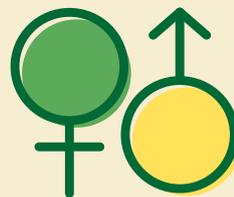


キョクヨーグループ
サステナビリティデータブック

2024



環境 Environment

パフォーマンスデータ(環境)

キョクヨーグループ環境目標と実績(2023年度)

当社グループは、下記のグループ目標を定め、持続可能な社会の実現を目指し、環境負荷の大きい食品工場系を中心にサステナビリティ活動を推進しています。

環境データ集計範囲

対象サイト	集計対象
食品工場系	極洋食品(株)塩釜工場・八戸工場・ひたちなか工場、極洋水産(株)大井川工場・惣右衛門工場、キョクヨーフーズ(株)、極洋フレッシュ(株)、海洋フーズ(株)、指宿食品(株)、(株)エイパックス・キョクヨー、(株)ジョッキ、(株)極洋 商品開発本部研究所
冷蔵庫系	キョクヨー秋津冷蔵(株)城南島事業所・東京事業所・福岡事業所、極洋水産(株)冷蔵課
事務所系	(株)極洋 本社・支社、キョクヨー総合サービス(株)、極洋商事(株)、インテグレート・システム(株)

※2023年度から、(株)エイパックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

キョクヨーグループ環境目標と実績(2023年度)

項目	目的	2023年度目標	2022年度実績値	2023年度実績値	達成度	対象サイト
省エネルギー	CO ₂ 排出量の削減(t-CO ₂)	2022年度実績値比 1%以上削減	20,148.7	21,311.1	△5.8%	全サイト
	電力の使用量の削減(千kWh)	2022年度実績値比 1%以上削減	35,867.0	38,364.9	△7.0%	全サイト
	A重油の使用量の削減(kℓ)	2022年度実績値比 1%以上削減	591.8	589.5	0.4%	食品工場系
	CO ₂ 排出量原単位(生産量)の削減(kg-CO ₂ /t)	2022年度実績値比 1%以上削減	387.3	385.4	0.5%	//
省資源	水使用量の削減(千m ³)	2022年度実績値比 1%以上削減	472.6	547.9	△15.9%	//
	食品廃棄物原単位(生産量)の削減(kg/t)	2022年度実績値比 1%以上削減	100.8	103.4	△2.6%	//
	包材のプラスチック使用量原単位(生産量)の削減(kg/t)	2019年度実績値比7.7%削減	50.0 ^{※1}	45.9	8.1%	//
リサイクル	廃棄物リサイクル率の向上(%)	廃棄物リサイクル率91.2%を目指す	92.3	94.4	3.2p	//
生物多様性	新商品の開発(品)	環境配慮製品 ^{※2} 19品開発(3部門)	19.0	18.0	△5.3%	事務所系 (本社事業部系)

※1 2019年度(基準年)の実績値

※2 環境配慮製品とは、未利用だった部位から開発した商品、MSC・ASC認証を取得し商品化したもの等が該当

環境 Environment

環境法令の順守評価(2023年度)

2023年度、環境法令の順守項目では、工場系の排水水質に関し行政からの注意が1件あり、直ちに、是正・報告を行いました。

環境会計

キョクヨーグループは、環境保全への取り組みをコストという観点から定量的な管理をすることで費用対効果を把握し、一層の効率化と合理的な意思決定に役立てることができると考えます。また、環境保全コストの情報開示にあたり、さまざまなステークホルダーのニーズに配慮し、他社と比較できるよう、環境省が発行した「環境ガイドライン」に沿って報告しています。

キョクヨーグループ環境保全コスト(2023年度)

(千円)
 上段：2023年度の数値 下段：2022年度の数値

分類	グループ合計		内訳 食品工場系		内訳 冷蔵庫系		内訳 事務所系		
	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	
事業エリア内コスト	87,662 107,628	382,884 316,782	41,333 89,708	320,279 260,496	46,329 17,920	54,172 51,477	0 0	8,433 4,809	
内 訳	公害防止コスト	23,877 27,958	95,315 70,412	23,877 27,958	95,315 70,412	0 0	0 0	0 0	0 0
	地球環境保全コスト	55,505 79,045	143,152 130,963	9,176 61,125	86,850 77,761	46,329 17,920	53,459 50,797	0 0	2,843 2,405
	資源循環コスト	8,280 625	144,417 115,407	8,280 625	138,114 112,323	0 0	713 680	0 0	5,590 2,404
上・下流コスト	0 0	2,851 1,768	0 0	25 23	0 0	0 0	0 0	2,826 1,745	
管理活動コスト	240 0	6,542 6,699	240 0	6,542 6,699	0 0	0 0	0 0	0 0	
研究開発コスト	0 0	4,770 4,770	0 0	4,770 4,770	0 0	0 0	0 0	0 0	
社会活動コスト	0 0	34 156	0 0	34 156	0 0	0 0	0 0	0 0	
環境損傷対応コスト	0 0	18,425 15,083	0 0	8,923 5,595	0 0	9,489 9,475	0 0	13 13	
合計	87,902 107,628	415,506 345,258	41,573 89,708	340,573 277,739	46,329 17,920	63,661 60,952	0 0	11,272 6,567	
増減 (2023年-2022年)	△ 19,726	70,248	△ 48,135	62,834	28,409	2,709	0	4,705	

【事業エリア内コスト】

主たる事業活動により事業エリア内で生じる環境負荷を抑制するための環境保全コストで以下の3つに分類しています。

公害防止コスト：公害防止に係る取り組みのためのコストです。

地球環境保全コスト：温暖化防止、オゾン層保護、その他、地球環境保全のためのコストです。

資源循環コスト：廃棄物抑制・リサイクルのためのコスト、または産業廃棄物の適切な処分費用がこれに当たります。

※2023年度から、(株)エイパックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

環境 Environment

有価物売却益 -食品工場系-

(千円)

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
19,439	19,247	16,646	19,083	22,312

事業活動で生じた廃棄物や破砕品の中には、リサイクル価値のあるものとして売却でき、収益になるものがあります。

分別は、廃棄物の削減やリサイクル率の向上に貢献し、経費や製品コストの削減につながる大切な活動です。

※2021年度から、指宿食品(株)が加わっています。

※2023年度から、(株)エイペックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

エネルギーコストと事業活動 -食品工場系-

(千円)

エネルギー費用	2022年度実績	2023年度実績	差額 (2023年-2022年)
電力代	509,632	619,769	110,137
重油代	17,906	56,080	38,174
ガソリン代	736	2,610	1,874
軽油代	940	795	△ 145
灯油代	1,786	1,918	132
LPG代	19,421	96,562	77,141
都市ガス代	55,886	50,598	△ 5,288
合計	606,307	828,332	222,025

※2023年度から、(株)エイペックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

資源に係るコストと事業活動 -食品工場系-

(千円)

省資源活動費用	2022年度実績	2023年度実績	差額 (2023年-2022年)
用水代	78,280	115,297	37,017
OA用紙代	942	880	△ 62
廃棄物処理委託額	101,837	118,224	16,387
廃水処理費用	67,008	76,673	9,665
洗剤・殺菌剤使用額	36,496	46,981	10,485
合計	284,563	358,055	73,492

※2023年度から、(株)エイペックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

事業活動と環境負荷 (2023年度) -グループ合計-

INPUT

原材料*	
主副原料(t)	46,877

※原材料は食品工場系の実績数値です。

エネルギー	
購入電力(kkWh)	38,194
A重油(kℓ)	589
ガソリン(kℓ)	94
軽油(kℓ)	9
灯油(kℓ)	14
LPG(千m ³)	198
都市ガス(千m ³)	605
エネルギー合計(GJ)	457,611
原油換算(kℓ)	11,806

水資源	
上水道(千m ³)	279
工業用水(千m ³)	133
地下水(井水)(千m ³)	136
水資源合計(千m ³)	548

※2023年度から、(株)エイペックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

OUTPUT

大気への排出	
CO ₂ 排出量(t-CO ₂)	21,218

廃棄物	
食品廃棄物(t)	4,452
その他廃棄物*(t)	5,098
廃棄物合計(t)	9,550

※その他の廃棄物には全サイトの計測し得る一般廃棄物が含まれます。

リサイクル	
リサイクル量(t)	9,079
最終処分量(t)	471

※2023年度から、(株)エイペックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

環境 Environment

電力使用量 —グループ合計—

対象サイト	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
食品工場系(千kWh)	19,017	19,374	20,570	20,877	28,059
冷蔵庫系(千kWh)	9,070	8,857	8,925	9,258	9,040
事務所系(千kWh)	1,285	1,359	1,314	1,302	1,266
合計(千kWh)	29,372	29,590	30,809	31,437	38,365
電力使用量原単位 [*] (千kWh/t)	0.53	0.53	0.54	0.56	0.65

※電力使用量原単位の対象範囲は食品工場系のみ
 ※2021年度から、指宿食品(株)が加わっています。
 ※2023年度から、(株)エイパックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

太陽光発電による発電量 (千kWh)

対象サイト	2022年度	2023年度
食品工場系	373	309

※2022年度から太陽光発電による発電量の確認を開始しました。

CO₂排出量 —グループ合計—

対象サイト	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
食品工場系(t-CO ₂)	12,699	12,764	12,904	13,136	16,600
冷蔵庫系(t-CO ₂)	4,274	3,700	3,757	3,988	4,026
事務所系(t-CO ₂)	841	762	744	729	685
合計(t-CO ₂)	17,814	17,226	17,405	17,853	21,311
CO ₂ 排出量原単位 [*] (t-CO ₂ /t)	0.36	0.35	0.34	0.36	0.39

※CO₂排出量原単位の対象範囲は食品工場系のみ
 ※2021年度から、指宿食品(株)が加わっています。
 ※2023年度から、(株)エイパックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

総エネルギー投入量 (kJ)

対象サイト	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
食品工場系	6,931	6,999	6,698	6,727	9,079
冷蔵庫系	2,334	2,279	2,296	2,382	2,325
事務所系	382	405	396	399	402
合計	9,647	9,682	9,390	9,508	11,806

※2021年度から、指宿食品(株)が加わっています。
 ※2023年度から、(株)エイパックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

エネルギー原単位 (MJ/t)

対象サイト	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
食品工場系	7,405	7,275	6,848	7,055	8,169
冷蔵庫系	162	156	98	94	93

※食品工場系は総生産量、冷蔵庫系は収入トンによる
 ※2021年度から、指宿食品(株)が加わっています。
 ※2023年度から、(株)エイパックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

環境 Environment

輸送段階でのCO₂排出量 (t-CO₂)

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
7,929	8,130	7,310	6,747	8,388

※経済産業省告示「貨物輸送事業者に行わせる貨物の輸送に係るエネルギーの使用量の算定の方法」に則り、みなし値を使用

フロン排出量(漏洩量) (kg)

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
245	116	370	281	289

※2021年度から、指宿食品(株)が加わっています。

※2023年度から、(株)エイパックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

水使用量 ー食品工場系ー

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
水使用量(m ³)	355,442	355,983	390,620	398,126	547,920
水使用量原単位(m ³ /t)	9.96	9.69	10.30	10.77	12.72

※2021年度から、指宿食品(株)が加わっています。

※2023年度から、(株)エイパックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

水使用量(取水源別) ー食品工場系ー (2023年度) (m³)

	極洋食品 (塩釜工場)	極洋食品 (八戸工場)	極洋食品 (ひたちなか工場)	極洋 フレッシュ	海洋フーズ	キョクヨー フーズ	極洋水産 (大井川工場)	極洋水産 (惣右衛門工場)	指宿食品	エイパックス・ キョクヨー	ジョッキ	合計
上水	13,731	24,513	16,431	44,476	369	66,123	206	52	18,715	38,229	56,018	278,863
工水	132,567	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	132,567
井水	-	39,017	17,265	-	29,721	-	35,653	14,834	-	-	-	136,490
合計	146,298	63,530	33,696	44,476	30,090	66,123	35,859	14,886	18,715	38,229	56,018	547,920

排水先 (2023年度)

極洋食品 (塩釜工場)	極洋食品 (八戸工場)	極洋食品 (ひたちなか工場)	極洋フレッシュ	海洋フーズ	キョクヨー フーズ	極洋水産 (大井川工場)	極洋水産 (惣右衛門工場)	指宿食品	エイパックス・ キョクヨー	ジョッキ
下水道	河川放流	河川放流	下水道	下水道	河川放流	河川放流	河川放流	排水 (組合施設)	下水道	河川放流 下水道

生産量、食品廃棄物排出量・同原単位 ー食品工場系ー

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
生産量(t)	35,687	36,726	37,909	36,962	43,077
食品廃棄物排出量(t)	2,533	2,803	3,639	3,726	4,452
食品廃棄物排出量単位(kg/t)	71	76	96	101	103

※2021年度から、指宿食品(株)が加わっています。

※2023年度から、(株)エイパックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

環境 Environment

廃棄物リサイクル率 -食品工場系- (%)

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
91.7	92.5	93.2	92.3	94.4

※食品廃棄物を含むすべての廃棄物を対象としています。
 ※2021年度から、指宿食品(株)が加わっています。
 ※2023年度から、(株)エイペックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

包材のプラスチック使用量原単位 (kg/t)

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
50.0	49.6	49.1	49.4	45.9

基準年：2019年度
 基準値：50kg/t
 目標値：2030年度までに2019年度比30%削減(35.0kg/t)

社会 Social

従業員データ

従業員

	年度	合計	男性	女性
従業員数(人)	2019	664	500	164
	2020	682	510	172
	2021	695	513	182
	2022	704	510	194
	2023	711	506	205
平均年齢(歳)	2019	40.2	41.9	35.9
	2020	40.4	42.3	36.1
	2021	40.6	42.4	36.4
	2022	40.8	42.9	36.3
	2023	41.3	43.4	35.8
勤続年数(年)	2019	15.9	17.6	10.8
	2020	16.1	17.8	10.9
	2021	16.3	18.2	11.2
	2022	16.4	18.6	10.7
	2023	16.6	19.0	10.6
平均年間給与(円)	2019	6,971,941	-	-
	2020	6,974,126	-	-
	2021	7,134,548	-	-
	2022	7,252,138	-	-
	2023	8,460,725	-	-
平均臨時雇用者数(人)	2019	75	-	-
	2020	85	-	-
	2021	84	-	-
	2022	80	-	-
	2023	75	-	-
連結従業員数(人)	2019	2,307	-	-
	2020	2,313	-	-
	2021	2,208	-	-
	2022	2,112	-	-
	2023	2,089	-	-

新卒採用

	合計	男性	女性
2020年4月入社	30	19	11
2021年4月入社	31	19	12
2022年4月入社	33	16	17
2023年4月入社	34	18	16
2024年4月入社	36	19	17

中途採用

	合計	男性	女性
2019年度	4	3	1
2020年度	2	1	1
2021年度	1	0	1
2022年度	11	4	7
2023年度	8	2	6

従業員の年齢構成(2024年3月31日時点)

	合計	男性	女性
30歳未満	183	108	75
30~39歳	157	98	59
40~49歳	148	92	56
50~59歳	205	191	14
60歳以上	18	17	1
合計	711	506	205

※社員としての採用人数(契約社員は含まない)

役職登用状況(2024年3月31日時点)

	合計	男性	女性	外国人
管理職	153	148	5(3.3%)	0
うち部長以上	34	33	1(2.9%)	0
役員	15	13	2(13.3%)	0

※管理職は課長以上

※部長以上は「支社長・研究所長・本部長・部長」

※役員は「取締役・監査役」の人数

※()内は女性比率

社会 Social

離職者数(期間：2023年4月1日～2024年3月31日) (人)

	合計	早期	自己	会社	転籍	他
男性	26	0	24	0	0	2
女性	12	0	12	0	0	0
合計	38	0	36	0	0	2

新卒入社3年以内離職(2019年度～2023年度入社)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
入社人数(人)	20	30	31	33	34
離職人数(人)	2	2	3	3	6
離職率(%)	10.0	6.7	9.7	9.1	17.6

再雇用者数 (人)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
再雇用者数	0	0	1	5	1
うち定年後再雇用	-	-	1	3	0
うちキャリアリターン制度利用	-	-	-	2	1

障がい者雇用

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
実人数(人)	9	10	11	9	9
障がい者雇用率(%)	1.89	1.99	2.13	1.72	1.42

※法定雇用率2.3%

有給休暇

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
付与日数(日)	12,515	12,976	13,100	13,316	13,509
取得日数(日)	6,527	5,995	6,401	7,950	8,672
取得率(%)	52.2	46.2	48.9	59.7	64.2

産児・育児休暇

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
産休取得者数(人)	12	11	8	7	5
育休取得者数(人)	9	11	14	11	6
うち男性取得者数(人)	0	2	4	2	2
(1週間以内・取得者数(人))	0	2	3	1	0
育児休業復職率(%)	100	100	100	100	100

※産休・育休取得者は、取得開始年度にて集計

男性の育児休暇取得(期間：2023年4月1日～2024年3月31日)

	※1	※2
男性の育児休暇取得人数(人)	15	13
取得率(%)	86.7	

※1 配偶者が出産した男性労働者数

※2 育児休業等をした男性労働者数及び育児を目的とした休暇制度を利用した男性労働者数

育児短時間勤務利用者数 (人)

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
23	23	33	35	40

労働組合加入率 (%)

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
47.32	46.57	45.97	47.59	66.93

※労働組合員数÷(正社員数+パート・契約社員数)

※2023年度から新人事制度導入にともない役割等級が変更になりました。

労働災害発件数 (件)

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
4	4	2	4	7

メンタルヘルス休職者数 (人)

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
0	1	0	1	3

通信教育講座 受講講座数および受講費用

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
受講講座数	128	121	135	201	280
金額(千円)	2,473	2,800	2,870	3,672	5,256

ガバナンス Governance

取締役会・監査役会

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
取締役(人)	12	11	12	11	12
うち社外取締役(人)	2	2	4	4	4
うち女性取締役(人)	1	2	2	2	2
独立取締役比率(%)	16.7	18.2	33.3	36.4	33.3
女性取締役比率(%)	8.3	18.2	16.7	18.2	16.7
監査役(人)	4	4	4	4	4
取締役会開催回数(回)	16	16	17	16	17
監査役会開催回数(回)	13	14	13	13	14
取締役会出席率(%)	99.6	98.8	99.6	99.2	99.5
監査役会出席率(%)	100	100	100	98.1	100

指名・報酬委員会

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
社内(人)	–	–	1	1	1
社外(人)	–	–	2	2	2
合計(人)	–	–	3	3	3
開催回数(回)	–	–	2	2	3
出席率(%)	–	–	100	100	100

※2021年度より指名・報酬委員会を設置しています。

※2023年4月と6月に報酬に関し、2024年1月に指名に関し審議を行っています。

IR説明会の開催回数

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
2	2	2	2	2

(回)

各委員会の開催回数

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
サステナビリティ推進委員会*	2	2	2	2	2
内部監査委員会	8	5	6	9	11

※2022年度より環境保全委員会からサステナビリティ推進委員会に名称変更しました。